



広  
報

みささ



にぎわう町民大運動会



町の規模

世帯数	1,804 戸
人口	4,751 人
男	2,188 人
女	2,563 人

(平成7年10月31日現在)

平成7年12月15日 (No.189)  
 発行 愛媛県西宇和郡三崎町  
 三崎町役場 ☎54-1111 印刷  
 編集 総務課 豊豫社



脱スパイクタイヤ運動  
推進月間

# 第3回三崎町議会定例会

平成七年第三回三崎町議会定例会が、九月二十六日に開会(会期二日間)され、水道事業会計決算の認定、条例の一部改正、補正予算など七議案が審議され原案どおり可決されました。

補正予算の主な内容は、中山間地域農村活性化総合整備事業(串地区集落道・三崎地区農道)に一億六千九百九十九万九千円、農業生産総合推進対策事業に千二百五十六万五千円、がけ崩れ防災対策事業に六百六十万円、災害復旧事業に三千九百六十五万七千円など普通建設事業費一億六千八百四十七万六千円及び公債費一億九千八十二万六千円の計上が主なものです。

## 一般質問及び可決された主な案件

- ◇ 一般質問(阿部吉馬議員)
  - 学校統合問題について
- ◇ 報告
  - 監査委員報告
- ◇ 決算の認定
  - 平成六年度三崎町水道事業会計決算の認定
- ◇ 条例の改正
  - 非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例
  - 三崎町税条例の一部を改正する条例
  - 三崎町乳幼児医療費助成条例の一部を改正する条例
- ◇ 補正予算の制定
  - 平成七年度三崎町一般会計補正予算(第二号)
- ◇ 教育委員会委員の任命についての同意
  - 三崎 山下 茂氏(新任)
- ◇ その他
  - 三崎町辺地総合整備計画の策定

一般会計予算総額 40億9百86万7千円
一般会計歳入歳出補正予算額 3億4千4百91万2千円

(歳入)				(歳出)			
(単位:千円)				(単位:千円)			
款	補正前の額	補正額	計	款	補正前の額	補正額	計
1 町 税	228,900	0	228,900	1 議 会 費	69,788	△620	69,168
2 地 方 譲 与 税	37,000	0	37,000	2 総 務 費	612,873	399	613,272
3 利 子 割 交 付 金	13,000	0	13,000	3 民 生 費	404,295	△11,214	393,081
5 自動車取得税交付金	12,000	0	12,000	4 衛 生 費	268,336	1,647	269,983
6 地 方 交 付 税	1,680,727	120,022	1,800,749	6 農 林 水 産 業 費	1,040,206	110,332	1,150,538
8 分担金及び負担金	27,891	2,605	30,496	7 商 工 費	11,959	0	11,959
9 使用料及び手数料	17,500	0	17,500	8 土 木 費	488,322	8,933	497,255
10 国庫支出金	589,904	24,546	614,450	9 消 防 費	115,033	0	115,033
11 県 支 出 金	324,428	97,216	421,644	10 教 育 費	442,253	4,952	447,205
12 財 産 取 入	21,872	0	21,872	11 災 害 復 旧 費	0	39,657	39,657
13 寄 附 金	11,045	391	11,436	12 公 債 費	206,890	190,826	397,716
14 繰 入 金	1,434	70,332	71,766	14 予 備 費	5,000	0	5,000
15 繰 越 金	145,271	0	145,271	歳 出 合 計	3,664,955	344,912	4,009,867
16 話 収 入	21,883	0	21,883				
17 町 債	532,100	29,800	561,900				
歳 入 合 計	3,664,955	344,912	4,009,867				

## 教育委員長に 垣内庄八郎氏選任



十月二十日、阿部鐵雄教育委員長さんが任期満了により教育委員を退任され、十月二十六日垣内庄八郎さんが新委員長に選任されました。

垣内委員長さんは、平成元年十月に就任され現在二期目です。

## 教育委員に山下 茂氏を任命



平成七年九月二十六日に開会された第三回三崎町議会定例会において、阿部鐵雄教育委員の後任として、山下茂さん(三崎)が議会の同意を得て、十月二十一日付で町長から教育委員に任命されました。

山下新委員は、浅学非才ですが、先輩諸氏の足かせにならない様努力ながら、町教育

※前委員長の阿部鐵雄さん(三崎)は、三期(十二年間)もの長期間にわたって教育委員あるいは委員長として町教育行政の推進にご尽力いただきました。長い間、本当にご苦勞様でした。

行政発展のため最善の努力を惜しまない覚悟です。」と抱負を述べられました。

略 歴  
昭和三十五年三月 愛媛大学(農学部)卒業  
昭和四十年一月 農業に従事  
昭和五十五年四月 三崎町消防団長(三年間)  
昭和五十八年四月(十二年間) 三崎町社会教育委員  
昭和六十年六月より現在 三崎町土地改良区理事  
平成元年十二月より現在 行政相談委員



# 交通安全協会の定期総会開催

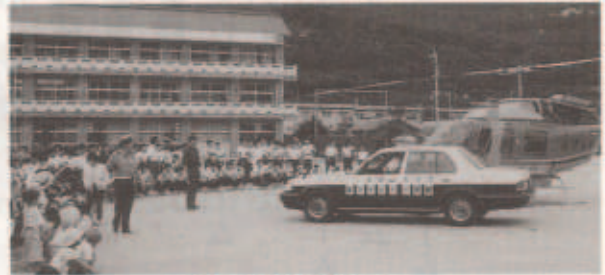
平成七年度の総会が、十一月十日に開催され、役員の変更、会則の改正、平成七年度事業報告、決算報告及び平成八年度事業計画案、予算案について審議され、原案どおり承認されました。

また総会に先立ち交通安全に貢献されました個人・団体に対する表彰式を行いました。

平成七年度の被表彰者は次のとおりです。おめでとうございます。

## 被表彰者名簿

☆優良運転者(17名)	名取 辻 数徳
三崎 向井 令子	村中 恵美子
高浦 片岡 源太郎	平 磯 河野 万平
高浦 高田 智美枝	☆役員功労者(6名)
佐田 中里 早苗	三崎 中村 千壽
佐田 桜井 正司	井野浦 上本 伝
大佐田 山下 新一郎	井野浦 藤田 牧夫
井野浦 宮本 勝利	与 修 大原 美千子
串 宮本 正孝	名取 岡上 松由
正野 加藤 不二男	〃 梶原 献三
二名津 土手 聖子	
〃 石井 博	
〃 中谷 才	☆優良学校・団体
〃 音地利 夫	二名津 保育園
明神 浜永 稔	申 小学校
	三崎 中学校



秋の交通安全運動

## 三崎町交通安全協会役員名簿

会長	船山 進
副会長	山本 久光
支部長	堀元 康弘
〃	山下 健治
監事	阿部 一孝
〃	垣内 源一郎

## 平成7年度収支決算報告書

収入 決算額	2,111,227円
支出 決算額	1,380,957円
翌年度繰越金	730,270円

地区名	理事	代議員
須賀	阿部 勝久	山本 長之
中村	門田 三生	
上	山下 孝良	山口 喜久雄
札場	浜本 秀樹	藤原 和洋
杉山	大谷 等	
中西	山本 久光	菊池 拓也
大西	山下 忠徳	山下 善喜
赤坂	浜本 圭二	松本 虎彦
豊サザエバヤ	岩本 強	大岩 重良
高浦	横山 忠文	船山 涉一
佐田	山本 権一	門田 光正
大佐田	山下 新一郎	木野 本清和
井野浦	山下 健治	古市 弘
与修	小田 尚人	加藤 美代子
串		山下 祐治
〃	阿部 正人	浜名 耕二
正野	堀田 一郎	黒田 安司
二名津(東)	堀元 康弘	宇都 宮長男
〃(西)	田村 信郎	小西 一郎
〃(中)	土手 重夫	平井 長代泰
〃(向)	堀内 保	小西 良忠
明神	中江 利喜雄	浜田 幾太郎
松	宇都 宮惣一	木村 五郎
名取		梶原 献三
〃	岡上 松由	宮崎 勉
釜木	野本 一郎	土居 一正
平磯	浅野 正吾	

### 収入の部

[単位：円]

項	目	予算額	決算額	比較
会費	協会会費	496,800	493,800	△3,000
	車両会費	481,100	487,850	6,750
補助金	補助金	300,000	300,000	0
雑収入	雑収入	25,106	26,583	1,477
繰越金	繰越金	802,994	802,994	0
合計		2,106,000	2,111,227	5,227

### 支出の部

[単位：円]

項	目	予算額	決算額	比較
事業費	安全運動費	450,000	408,264	41,736
	表彰費	150,000	141,619	8,381
	安全施設費	700,000	518,212	181,788
事務費	会議費	260,000	74,070	185,930
	旅費	130,000	108,240	21,760
	消耗品費	50,000	21,600	28,400
	電灯費	20,000	16,698	3,302
	通信運搬費	10,000	0	10,000
	雑費	30,000	4,500	25,500
慶弔費	慶弔費	20,000	5,000	15,000
予備費	予備費	286,000	82,754	203,246
合計		2,106,000	1,380,957	725,043

# 運 動 会



## 町制施行40周年を記念して

## 町民大運動会（五輪ピック）

仲秋の10月14日（土）町制施行40周年を祝って、町民大運動会を三崎中学校グラウンドで開催しましたが、当日は、秋晴れで絶好の運動会日和となり、スポーツを通じて融和と親睦を深め、活力ある町づくりをめざして、たくさんの方々の応援が、大会を盛り上げました。大会長である町長のあいさつの後、二名津小学校の鼓笛隊パレードに引き続いて、鈴割りの競技で気勢をあげると、どの競技も拍手や黄色い声の歓声で一杯。選手の皆さんも応援の皆さんも本当にご苦労でした。



### 教育長杯

#### ◎小学校リレー

- 優勝 二名津小学校
- 2位 三崎小学校
- 3位 正野小学校
- 4位 串小学校
- 5位 名取小学校

### 漁協組合長杯

#### ◎中学生・高校生

- 混合リレー女子
- 優勝 二名津中学校区
- 2位 三崎中学校区
- 3位 串中学校区

### 町長杯

#### ◎部落リレー

- 優勝 松チーム
- 2位 須賀チーム
- 3位 上チーム
- 4位 二名津チーム
- 5位 杉山チーム
- 6位 大佐田チーム



息をあわせてね



### 農協組合長杯

#### ◎中学生・高校生

- 混合リレー男子
- 優勝 三崎中学校区
- 2位 串中学校区
- 3位 二名津中学校区



いちにいちにワ



300オリレー

# やんや やんやの 町民大



もう、おなかいっぱいです



### 商工会長杯

#### ◎職域リレー

- 優勝 役場Aチーム
- 2位 中学校教員チーム
- 3位 役場Bチーム
- 4位 商工チーム
- 5位 小学校教員チーム
- 6位 西宇和農協
- 三崎支店チーム



仮装大会 きれいでした?

### ◎仮装大会

優勝 あゝなつかしや戦後50年

二名津部落

2位 カラス真理教

札場部落

3位 白浪五人男

三崎保育園

☆ 水戸黄門

三崎町商工会

☆ 平成のバカ殿&婆様・爺様

上 部落

☆ セーラームーン

中村部落

☆ 食べ過ぎた平成の花嫁と

介添えの森の石松 与修部落

☆ 白雪姫と7人の大人

三崎町役場

### 体育協会長杯

#### ◎300オリレー

- 優勝 串チーム
- 2位 井野浦チーム
- 3位 大佐田チーム
- 4位 二名津チーム
- 5位 札場チーム
- 6位 松チーム

### 議会議長杯

#### ◎消防団リレー

- 優勝 三崎東分団
- 2位 二名津分団
- 3位 松分団
- 4位 釜木分団
- 5位 井野浦分団
- 6位 三崎西分団



勢いある消防団!!



# \*\*\*いつまでも長生きして下さい!!\*\*\*

## 【敬老会行事】



高齢者訪問

九月十五日の「敬老の日」を前に九月十一日、十二日の二日間にわたって、町長が町内の九十一歳以上（三十人）の長寿者を訪問しました。

皆さんのお宅へ伺って、町長が「いつまでもお元気でもっと、もっと長生きして下さい」と声をかけると、「ありがとうございます。来年も再来年も町長さんに来てもらえるように体に気をつけて長生きします。」と返事をする光景が、それぞれ見られました。

町内の九十一歳以上の長寿者は三十人で、男性が五人、女性

が二十五人と圧倒的に多く、長寿者の女性上位は当町でも例外ではありません。なお、町内での最高齢者は百歳になる三崎の山田亀藏さんで、最高齢の夫婦も山田亀藏（百歳）・クニ（九十七歳）さん夫婦で、お二人の平均年齢が九十八・五歳になります。

平成七年の老人福祉週間中に次の行事が行われました。

- ① 敬老会（九月十五日に各地区で）町内の数え年六十五歳以上の方（千六百三十人）
- ② 高齢者手帳交付 満六十四歳の方（八十九人）
- ③ 町民養老金支給 九月一日現在で満八十歳以上の方（三百二十一人）
- ④ 長寿者祝品贈呈
  - 九十一歳以上の長寿者に対し、町長が訪問して祝品が贈られました（三十人）
  - 夫婦共長寿者（夫婦の平均年齢が八十一歳以上の夫婦）に町長より祝品が贈られました（二十五組）
- ⑤ 県・郵政省などから
  - 百歳の長寿者に愛媛県知事と、西宇和郡社会福祉協議会長から祝状及び記念品が贈られました（一人）

地区名	氏名	性別	生年月日	備考
上	山本ムメ	女	M.35.7.7	93歳
札場	菊池クマ	女	M.30.9.20	97歳
杉山	山田亀藏	男	M.28.6.17	100歳
	山田クニ	女	M.31.1.10	97歳
中西	中村イセマ	女	M.36.1.30	92歳
佐田	宮本クマヨ	女	M.37.2.25	91歳
	福井サヨ	女	M.36.12.10	91歳
与修	小田万吉	男	M.36.11.2	91歳
	宇都宮ハナヨ	女	M.36.7.12	92歳
	辻井ミチ子	女	M.35.1.27	93歳
申	木下タキ	女	M.32.3.15	96歳
	阿部イソ	女	M.32.11.15	95歳
	阿部長助	男	M.37.3.10	91歳
正野	宮本カン	女	M.35.12.14	92歳
	阿部リン	女	M.31.4.4	97歳
	泉ヤヨエ	女	M.37.5.2	91歳
	菊池リツ	女	M.36.7.8	92歳
	島崎梅太郎	男	M.32.1.24	96歳
二名津	牧野イソ	女	M.34.7.15	94歳
	井上フジヨ	女	M.34.5.27	94歳
	竹内ヤス	女	M.37.7.6	91歳
	中井フジエ	女	M.33.1.2	95歳
明神	増田勘平	男	M.36.11.28	91歳
	村井温子	女	M.35.2.22	93歳
名取	神元ハル	女	M.36.12.29	91歳
	宮部ヨシ	女	M.32.12.12	95歳
釜木	前田ブシ	女	M.35.8.25	93歳
	阿部マツ	女	M.35.11.11	92歳
	大本キクノ	女	M.32.1.11	96歳
計	山下サヨ	女	M.37.6.24	91歳
	30人	男5人・女25人		

町内の九十一歳以上の方々は別表のとおりです。いつまでもお元気で長生きしてください。

○ 町内の最高齢者に西宇和郡社会福祉協議会長から記念品が贈られました。

○ 白寿（九十七歳）を迎えた長寿者に郵政大臣からお祝いのごとば

○ 米寿（八十八歳）を迎えた長寿者に県知事から祝品（木杯）、郵政大臣からお祝いのごとばと記念品が贈られました（二十四人）



三名津地区敬老会



三崎地区敬老会

# 感動の汗をありがとう!!

十月二十九日(日)町民文化祭にあわせて第九回チャリティーソフトボール大会が、三崎中学校グラウンドで開催されました。

午前七時三十分から開会式が行われ、菊池社協会長の始球式でプレイボール。比較的穏やかな天候であったとはいえ、夜半はきびしい寒さの中、途中雨にも見舞われましたが、三十日の午前0時過ぎまで十六時間余にわたって十六試合が予定どおり行われました。

参加チームも前回より一チーム多い十六チームの参加で大会は盛り上がりました。

三崎四十雀チームと出場チームのご好意による寄付金は六万一千円にも達し、チームを代表して中村監督から菊池社会福祉協議会長へ贈呈されました。



菊池会長の始球式、テニスボール?



なお、早朝から深夜にかけての試合で、ご近所の皆さんには大変ご迷惑をおかけいたしました。また、ご協力ありがとうございました。そして、出場していただいた選手の皆さん、お手伝いいただいた四十雀チームの監督・選手の奥さん方、審判の方、応援していただいた沢山の方々に厚くお礼申し上げます。

## 結果表

試合	相手チーム	スコア	チーム
1	西	2-7	四十雀
2	青年団	7-21	
3	役場	3-25	
4	ジャイアンツ	0-4	
5	小中教員	2-4	
6	ドラゴンボール	3-18	
7	商工会	2-4	
8	名取	1-12	
9	堀田クラブ	5-26	
10	西部マルダイ	6-5	
11	ごんべ	11-6	
12	ヤズ	6-10	
13	実年(50代)	12-28	
14	赤坂	2-26	
15	J A 三崎	1-17	
16	30代	6-5	

## 四十雀チーム

### 選手紹介

監督 中村 龍三郎  
 選手 山本 清正、小松 照吉、塩崎 満雄、平暮 善幸、金沢 金一郎、阿部 一寿、溜池 保政、平石 茂、宇都宮 正文、津田 正利、山下 輝広、岡本 健生、船山 英生、宮本 英徹、松本 充範、片岡 孝弘

# ともしび母親クラブ 研修会開催!!

ともしび母親クラブは、「子供を心身ともに健やかに育てる」という尊い使命をもつお母さん方の集まりです。児童福祉を中心に「明るい家庭づくり」「美しい古里づくり」のため、十九年前に結成され、ボランティア活動を進めています。

研修会は、毎年開催しており今年も、十月三十一日に町民会館四階ホールで七十五名の参加の中行われました。

愛媛県生涯学習講師の越智好子先生をお招きして、「親として、今」と題して、この変動する現代社会の中で、母親として父親とともに、何を考え、どの様に実践していくべきなのか。

また、ともしび母親クラブの組織の中で手をつなぎ、どの様に共生していくかを、喜多郡内での三十年間の教諭生活をふまえながら、涙あり笑いありの子育てに関する楽しい講演をしていただきました。

講演終了後、参加者全員で、子供達の心の健やかな成長を願う心を小さなともしびに託して、聖火のつどいを行い、この運動を今後も引き続き励ましあって、力強く進めていこうと誓い合いました。



この運動にご賛同のお母さん加入なさいませんか! いっしょに、子育てを考えてみませんか! 心豊かな、人の気持ちのわかる子供に育てるために…… (問い合せ)

三崎町ともしび母親クラブ連絡協議会  
会長 平井よし子 (事務局)  
役場住民課福祉係

# お 知 ら せ 版

繰り上げ支給の老齢基礎年金を受けると、特別支給の老齢厚生年金・退職共済年金は、六十五歳まで支給停止となります。

老齢基礎年金の支給開始年齢は六十五歳ですが、老齢基礎年金を受ける条件を満たしている場合、本人の希望により六十五歳以前であっても、支給開始年齢を繰り上げて年金を請求することができます。しかし、老齢基礎年金を繰り上げて請求すると、繰り上げ以前から支給を受けていた特別支給の老齢厚生年金・退職共済年金が六十五歳になるまでの間、年金の支給が停止されます。

加えて、次のようなことにも十分に注意する必要があります。

一 受け取る年金額は、請求した年齢に応じて、次表の割合で減額され、この減額は六十五歳以降も終生かわることがありません。

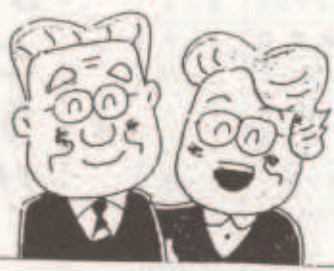
繰り上げの請求した年齢	減額率
60歳	0.42
61歳	0.35
62歳	0.28
63歳	0.20
64歳	0.11

二 請求した後で障害の状態になった時に、障害基礎年金が受けられません。

三 厚生年金の加入者になったとき(会社に再就職したなど)は、年金の支給が停止されます。

四 老齢基礎年金を繰り上げて請求すると、後で請求の取り消しや変更をすることができません。

詳しくは、役場の年金係までお問い合わせください。



## 戸籍手数料がかわります

戸籍手数料令の一部改正により、平成8年1月1日から次のとおり改定されることになりましたのでお知らせいたします。

### 戸籍手数料改定内容

改定実施時期 平成8年1月1日

種 類	現 行	改定額
戸籍の謄本又は抄本 1通	400円	450円
除籍の謄本又は抄本 1通	700円	750円
戸籍の記載事項証明 証明事項1件	300円	350円
除籍の記載事項証明 証明事項1件	400円	450円
届書の受理等の証明書 1通	300円	350円

なお、住民票の写しや印鑑証明書等の手数料は今までどおり200円です。



## 八幡浜・大洲地区運動公園 陸上競技場全面改修工事完了

### 厚生年金・国民年金の融資で 事業を行いました

八幡浜・大洲地区広域市町村圏組合では、スポーツの振興と体力の向上のために、昨年度から今年8月にかけて、大洲市平野町にある八幡浜・大洲地区運動公園陸上競技場の全面改修を行いました。

フィールド全面に緑色の芝がよみがえり、走路も整備され、サッカーの正式コートもとれます。そのほかに円盤・ハンマー投げも競技可能になりました。

この事業は、厚生年金、国民年金積立金の還元融資を受けて、約6千6百万円で整備されたものです。

心と体の健康づくり、体力づくりに、お気軽にご利用下さい。

利用を希望される方のお問い合わせは、下記管理事務所へどうぞ。

※申込先 大洲市平野町野田乙1644番地  
八幡浜・大洲地区運動公園管理事務所  
TEL 0893-23-5524 (毎週火曜日が定休)



# 児童手当関係特集

## 児童手当もらってますか？

児童手当は、児童を養育している人に手当を支給することにより、家庭における生活の安定と、次代の社会を担う児童の健全な育成及び資質の向上を目的としています。

### 支給の対象

3歳未満の児童を養育している人に手当を支給している人に支給されます。ただし、前年(一月から五月迄の月分の手当については前々年)の所得が一定の場合には、所得制限により児童手当は支給されません。

児童手当の支給は、認定請求をした日の属する月の翌月から開始(一部例外があります。)され、支給事由の消滅した日の属する月分で終わります。なお、原則として手当は、毎月二月・六月・十月各々の前月分迄が支給されます。

### 児童手当の額

- 第一子 五千円 (月額)
- 第二子 五千円 (月額)
- 第三子以降 一万円 (月額)

### 特例給付

所得制限により児童手当が受けられないサラリーマン

窓口にて「児童手当認定請求書」の提出が必要です。開始は申請日の翌月からです。

ただし、支給開始月の特例として、転入又は災害などのやむを得ない理由により認定請求がでなかつた場合には、同述の理由がやんだ後十五日以内に認定請求をすれば、転入等の日の属する月の翌月分から支給が開始されます。

その他 公務員関係の方は、役場ではなく、各事業所で支払いますので、そちらへ問い合わせ下さい。

(参考)所得制限限度額(平成7年度)

扶養親族等の数	児童手当	特例手当
	所得額	所得額
3人(4人世帯)	238.6万円	417.8万円
2人(3人世帯)	208.6万円	387.8万円

### 〈児童手当関係〉

## 認定請求に必要な添付書類等

添付書類は、認定請求の後日に提出しても良い場合がありますので、窓口で確認してください。

#### ☆年金加入証明書又は申立書

請求者が被用者(サラリーマン等)である場合に提出  
☆前住所地の市区町村長が発行する児童手当用所得証明書  
・提出が必要な人

当該市区町村にその年の1月1日に住所がなかった人  
(1月から5月までの月分の手当の認定請求の場合は、前年の1月1日に住所がなかった人)

#### ・認定する年

認定請求日の前年分  
(1月から5月までは前々年分)

☆印鑑、請求者の銀行等の口座番号など  
☆その他必要に応じて、提出する書類があります。  
(養育する児童と別居している場合など)

## 特別児童扶養手当

### について知っていますか？

家庭において、介護されている障害児について、その障害児を監護している父母又は養育者に対して、その生活の向上に寄与することを趣旨とした、特別児童扶養手当が支給されます。

#### 受給的要件

○障害児を父または母が監護する場合  
○父母がいなく、または父母のいずれもが障害児を養護しないため、父母以外の者が障害児を養育する場合

#### 手当の対象となる児童

○一定以上の障害を有し、日常生活においていつも介護を必要としている二十歳未満の児童  
ただし、施設等に入所している児童は除かれます。

#### 所得制限

○前年分の本人および扶養務者などの所得が、一定額以上の人は支給が停止されます。

#### 手当月額

○対象児童一人につき  
一級 五〇、三五〇円  
二級 三三、五三〇円  
(平成7年度)

#### 手当の支払い

十二月期(八月/十一月)  
十一月十一日以降  
四月期(十二月/三月)  
四月十一日以降  
八月期(四月/七月)  
八月十一日以降

指定の郵便局口座へ振込まれます。



# 母子家庭の方へ

## 児童扶養手当の

### 手続きはすみましたか？

父母と生計を同じくしていない、次に掲げる十八歳に達する日以後最初の三月三十一日までの間にある児童を監護している母または母以外の養育者で、国民年金、厚生年金などの公的年金を受けていない方に児童扶養手当が支給されます。

ただし、母または養育者の前年の所得が一定額以上である場合は支給できません。

7 前述6に該当するかどうか明らかでない児童(捨子等)

- 1 父母が離婚した児童
- 2 父が死亡した児童
- 3 父が障害の状態にある児童
- 4 父が引き続き一年以上遺棄している児童
- 5 父が法令により一年以上拘禁されている児童
- 6 母が婚姻によらないで懐胎した児童(但し、父から認知されている場合は、その後引き続き一年以上

児童一人の場合  
月 四一、三九〇円

児童二人の場合  
月 四六、三九〇円

児童三人の場合  
月 四九、三九〇円

で、これ以上の場合は、児童が一人増すごとに、月三千円が加算されます。

なお、所得が一定額以上である場合には、手当のうち一万三千七百円が減額されます。

支払期日  
四月、八月、十二月にそれぞれの前月分までを支払います。

#### 支払手続

手当の支給は申請主義をとっており、手当を受けようとする方は、役場の窓口へ必要書類を添えて申請し、県知事の認定を受けなければなりません。

#### 手当の請求期限

昭和六十年八月一日以降に手当の支給要件に該当するようになった方については、支給要件に該当してから五年間が経過すると手当の請求をすることができなくなります。

上記の事に関して  
詳しくお知りになりたい方は  
役場 住民課 福祉係  
☎54-1111 内線36  
へお問い合わせ下さい。

## 恩給欠格者の皆様へ

平和祈念事業特別基金では、いわゆる恩給欠格者のうち、対象者の方に内閣総理大臣名の書状等を贈呈する事業を行ってきていますが、平成7年度から、外地等に勤務経験のある方で、加算年を含めた在職年数が3年に満たない方でも、実在職年が1年以上ある方へと対象者の範囲が拡大されました。

書状等を請求される方は、当基金へ請求書類を提出していただくこととなりますが、請求者用チラシ及び請求用紙は、役場に備えてありますのでご相談ください。

請求書類の提出先及び問合せ先

〒112 東京都文京区大塚5-3-13

平和祈念事業特別基金 業務第一課

電話番号 03 (3945) 4704

## あなたを待っている人がいます 骨髄バンクにご登録を

骨髄移植は、白血病や重症再生不良性貧血などの血液難病患者に対する治療法として行われていますが、移植を行うには骨髄提供者と患者間で白血球型を一致させる必要があります。兄弟姉妹間で4分の1の確率、非血縁者間では5百人から数万人に1人と極めて低い確率であるといわれています。

このため、財団法人骨髄移植推進財団が中心となって、全国で当面10万人の骨髄提供希望者確保を目標に広く国民に対して募集運動を展開しています。

骨髄バンクへの登録受付は、下記施設で実施しておりますので皆様方の御理解と御協力をお願いいたします。

#### 記

施設名	開設日	問合せ先	電話番号
西条中央保健所	月曜日	西条市神拝甲150-1 保健予防課医務係	0897-56-1300
宇和島中央保健所	火曜日	宇和島市天神町7-1 保健予防課医務係	0895-22-5211
愛媛県骨髄データセンター	月曜日 水曜日	松山市高岡町80-1 愛媛県赤十字 血液センター内	089-973-0700

放送大学

# 放送大学

教養学部

## 平成8年度第1学期生募集!!

学びたいそれが入学資格です

### 募集対象

選科履修生 (1年コース)

科目履修生 (半年コース)

### 出願受付

平成7年12月15日(金)から

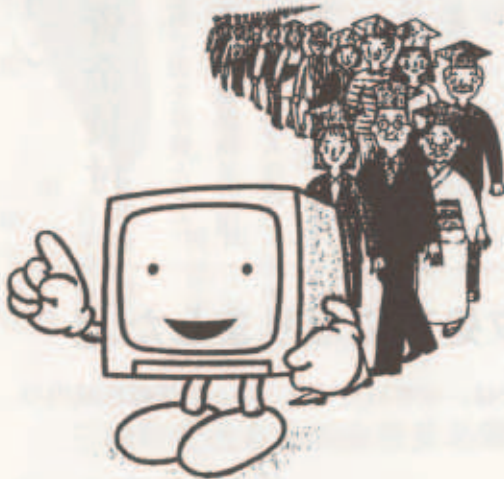
平成8年2月15日(木)まで

募集要項請求は、平成7年11月15日(水)から

■放送(テレビ、ラジオ)を利用した新しい学習システム

■多彩な教授陣、300科目履修生を越える多様な学習科目

■いつでも、どこでも、だれでも学べる生涯学習。  
入学試験はありません。



現在、約300名の皆さんが学んでいます。



## 放送大学 愛媛地域学習センター

〒790 愛媛県松山市文京町3番 愛媛大学内  
TEL 089(923)8544 FAX 089(923)8479



## 傷病賜金(目症)の支給要件が 緩和されました

恩給法の改正により、本年7月1日から傷病賜金(目症)の支給要件が緩和され、下士官以下の旧軍人で、公務により受傷し、その障害の程度が第1目症又は第2目症である方に、傷病賜金(一時金)が支給されることになりました。支給額は、第1目症48,000円、第2目症32,000円です。

なお、過去に傷病恩給や傷病賜金を受けたことがある方は、対象とはなりません。

(請求に関するお問い合わせ先)

愛媛県県民福祉部高齢者福祉課 援護恩給係

(089)941-2111 内線 2536

総務庁恩給局第一課 (03) 5273-1330

## 子育てなんでもダイヤル

愛媛県中央児童相談所では、子育てと子供に関するあらゆる電話相談を受け付けています。相談時間は、年末年始と祝祭日を除く毎日、午前9時から午後9時までです。

電話番号 089-923-4152

ファックス 089-923-4471



# 国の教育ローン

## 年金教育資金貸付

この貸付制度は、年金積立金を原資とした還元融資の一環として、厚生年金保険及び国民年金に十年以上加入している方が入学時や在学中の教育費を低利で借りることができる制度です。

また、この貸付は、国民金融公庫の一般教育ローンとの併用もできます。

〈融資金額〉 学生・生徒一人につき

厚生年金保険加入中の方 百万円以内

国民年金加入中の方 五十万円以内

〈融資利率〉 年三・二五%

(平成七年十一月十一日現在)

〈返済期間〉 八年以内(据置期間は在学期間内で最長四年)

〈お申し込み・お問い合わせ先〉

(社)愛媛県年金福祉協会

☎〇八九一九四一―七六六七



## 『不動産の登記事務がコンピュータ処理になりました。』

松山地方方法務局八幡浜支局(八幡浜市江戸岡一丁目1番5号)では、本年11月13日(月)から管轄区域内の不動産(土地・建物)に関する登記事務をコンピュータ化しました。

コンピュータで処理する地区は、次のとおりです。

八幡浜市、三瓶町、保内町、伊方町、瀬戸町、三崎町の全不動産(土地・建物)

コンピュータ化により、不動産登記簿の謄本、抄本、閲覧の取扱いが次のとおり変更になりました。交付の手続きは、原則として現在の手続きと同じです。

(現 行)	(コンピュータ処理)
○ 不動産登記簿の謄本、抄本	⇒ 登記事項証明書
○ 不動産登記簿の閲覧	⇒ 登記事項要約書

相続、売買等による所有権移転登記、抵当権設定登記等のいわゆる甲号事件の登記申請手続き、財団等のみなし不動産、商業・法人登記申請手続きは、変更ありません。

なお、詳しいことは、下記にお問い合わせください。

\*お問い合わせ先\*

松山地方方法務局八幡浜支局 ☎0894-22-0696

## 消防署第一分署よりお知らせ

# 毎月1日は『防火の日』

三崎町消防団及び消防署第一分署では、新しく防災行政無線が整備されたのに伴い、毎月1日の午前7時に火災サイレンを鳴らします。これは1日が防火の日となっていることに伴うものです。

上記時刻にサイレンが鳴りましても、防火の日のサイレンですので本当の火災と間違えないでください。

※火災サイレンを鳴らす日時  
「毎月1日の午前7時00分」

### 火の用心 7つのポイント

1. 寝たばこやたばこの投げ捨てをしない。
2. 子供には、マッチやライターで遊ばせない。
3. 風の強いときは、たき火をしない。
4. 天ぶらを揚げるときは、その場を離れない。
5. 家のまわりに燃えやすいものを置かない。
6. ふろの空だきをしない。
7. ストープには、燃えやすいものを近づけない。



# 分署職員紹介

## 第一分署第二分隊隊員

梶原博一

住所 三崎町正野

趣味 ドライブ

四月一日に消防士に任命され、四月十日から、九月二十九日までの半年間、愛媛県消防学校での初任科教育訓練を修了し、十月一日付けで消防署第一分署に配属になりました。

今は、住民の生命、身体及び財産を火災から保護するため、毎日訓練に励んでいます。まだまだ力不足ですが、皆さんが安心して暮らせるように頑張りますのでどうぞよろしくお願い致します。



## 第一分署第一分隊隊員

浜本真彰

住所 瀬戸町大久

趣味 釣り

四月一日に消防士に任命され、四月十日から、九月二十九日までの半年間、愛媛県消防学校での初任科教育訓練を修了し、十月一日付けで消防署第一分署に配属になりました。

地域住民の皆様にも、親しまれ、信頼されるよう日々訓練に励んでいます。まだまだ未熟ですが、皆さんが安心して暮らせるように頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



# 〃ご結婚おめでとう〃

## 後継者結婚祝い金支給者紹介

結婚祝い金支給事業の第十九号で、三崎（赤坂）の谷上慶治さんと房恵さんの結婚式が九月十六日に行われ、町長より祝い金が支給されました。



二人の門出に祝福!!

谷上さんは、農業後継者として、柑橘栽培を営んでいて、三崎町の農業の発展にがんばっております。

# 人の動き

平成七年十月一日から十月三十日の間、住民課窓口において取り扱いました結婚・出生・死亡・転入・転出等をお知らせします。

- ◎ 転入7人 (男6人・女1人)
- ◎ 転出5人 (男4人・女1人)
- ◎ 出生4人 (男4人・女0人)
- ◎ 死亡1人 (男1人・女0人)
- ◎ 結婚2組

## 12月・1月の休日急患診療予定表

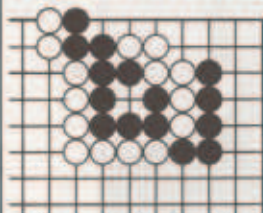
※変更の場合がありますから、ご利用の際は、確認して下さい。

26日	21日	15日	14日	7日	3日	2日	1月1日	31日	30日	29日	24日	12月23日
三崎診療所	串診療所	門田医院	山下医院	二名津診療所	三崎診療所	串診療所	門田医院	山下医院	二名津診療所	三崎診療所	串診療所	門田医院
54 1 1 0 5 0	56 1 0 0 3 2	54 1 0 0 3 4	54 1 0 0 7 3	54 1 0 7 4 3	54 1 1 0 5 0	56 1 0 0 3 2	54 1 0 0 3 4	54 1 0 0 7 3	54 1 0 7 4 3	54 1 1 0 5 0	56 1 0 0 3 2	54 1 0 0 3 4

## 有段を目指して

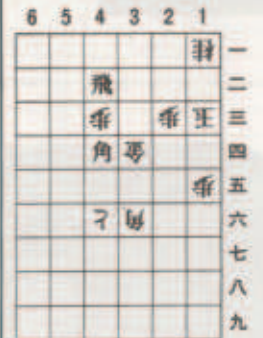
### 詰碁

出題 九段 武宮正樹  
黒先勝・7手まで  
●ヒント：ダメツマリ。コウに注意。  
3分で初段、2分以内で3段以上。



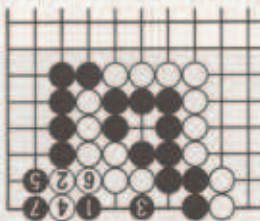
### 詰将棋

出題 九段 北村昌男  
●ヒント：初手をよく考えてください。  
10分で初段、6分で三段。特駒 飛金



《詰将棋正解》1二飛成、同玉、3二飛、同玉、1二玉、2四玉、3四飛成、同玉、3五玉まで9手詰め。  
《解説》飛車の打ち替えが主眼です。1二飛成に2四玉なら、2六飛①2五合駒、1四玉、②2五玉上る、3五玉まで、7手、初手2二飛成なら2四玉、3五玉、同玉、3三飛、1四玉、1三飛、同玉、3五玉、2四桂で詰みます。

《詰将棋正解》黒1のオキがコノ防ぎの妙手、白2以下の白の攻めには黒3以下の応手で黒7でダメツマリ。



## ◆三崎町さざなみ句会◆

嫁菜菊妻も刈り捨て農の座に 中谷段々子  
 萬紅葉独居老婆の独り言 梶谷すみれ  
 灯台の海見下して崖野菊 金森久栄  
 次々と村の灯消える寒さかな 宮本マサ子  
 晩秋の夕日が頬に友の葬 池上馨  
 秋ばらの一輪燃えて高々と 宮部スミエ  
 時々に来る母ありて冬ぬくし 高岸敬子  
 秋晴に早色づきて早生みかん 阿達保山  
 道端に命を灯す野菊かな 中村隆保



三崎秋祭り

# 町制施行40周年記念行事

## 社会教育だより

発行 者  
社会教育課

### 第十六回 町民文化祭

十月二十八日・二十九日の両日町民文化祭が盛大に行われ、大勢の人出で賑わいました。

今年、町制施行四十周年の大きな節目の年となったため、郷土芸能の特別出演が、演奏や合唱を楽しみました。

二十八日には町民会館でイブニングコンサートも行われ、会場一杯となった人々が、演奏や合唱を楽しみました。



催し会場 モチつき



イブニングコンサート  
琴演奏



串小学生 串ッ子太鼓



唐獅子競演



展示会場風景



未来の三崎町・夢の三崎町絵画募集展

### フルート・クラリネット・ファゴットによる 木管三重奏曲の夕べ

町総合体育館で、9月9日オーケストラ・アンサンブル金沢の3人の奏者を招き、演奏会を開催しました。木管楽器の温かい生の音色を楽しみ、演奏会の



### 二名津がV2

#### 町女子バレー大会

三崎町総合体育館で十一月二十六日、第六回同体育館落成記念女子バレーボール大会があり、七チーム約八十人が熱戦を展開いたしました。

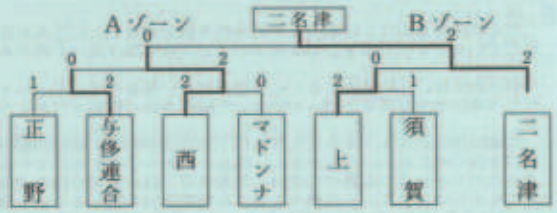
ゲームは前評判の高い二名津チームが準決勝で上チームに勝ち、決勝でも西チームを下して二年連続の優勝を飾りました。

優勝した二名津チームには、町から町制施行四十周年記念のトロフィーが贈られました。

結果は次の通りです。



三崎町制施行40周年記念  
第6回総合体育館落成記念 女子バレーボール大会



# 調査報告①

## 全体集計

(1) 調査表枚数

地区名	三 崎		南部地区		西部地区		二名津地区		合 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
20歳代	11	13	4	4	9	11	11	12	35	40	75
30歳代	15	18	4	5	12	14	16	17	47	54	101
40歳代	21	26	6	7	18	22	22	26	67	81	148
50歳代	23	29	6	8	20	25	23	29	72	91	163
60歳代	35	43	9	11	30	36	36	44	110	134	244
70歳代	25	32	7	8	22	27	26	31	80	98	178
80歳代以上	11	17	4	4	11	14	13	17	39	52	91
合 計	141	178	40	47	122	149	147	176	450	550	1000
	319		87		271		323		1,000		

(2) 男女別、年齢別、地区別集計枚数

地区名	三 崎		南部地区		西部地区		二名津地区		合 計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	合計
20歳代	4	11	3	1	2	3	2	7	11	22	33
30歳代	5	9	2	3	4	8	5	9	16	29	45
40歳代	7	16	3	6	9	12	6	15	25	49	74
50歳代	12	11	1	5	6	7	7	11	26	34	60
60歳代	18	14	4	3	10	11	17	20	49	48	97
70歳代	10	11	4	7	6	5	15	10	35	33	68
80歳代以上	8	6	1	0	2	5	5	4	16	15	31
合 計	64	78	18	25	39	51	57	76	178	230	408
	142		43		90		133		408		

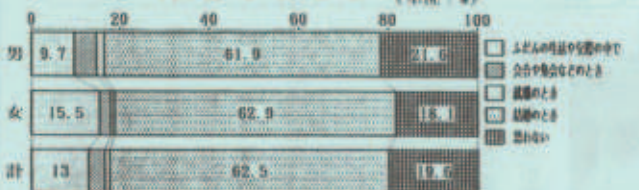
白紙 13枚

### 【意識調査結果】

問1 あなたは、今の世の中に部落差別があると思いますか。部落差別があると一番強く感じるのは次のどのような場合ですか。

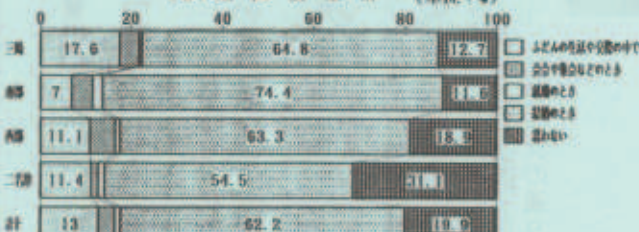
- ①ふだんの生活や交際の中で
- ②会合や集会などのとき
- ③就職のとき
- ④結婚のとき
- ⑤思わない

(1) 男女別集計 (単位: %)



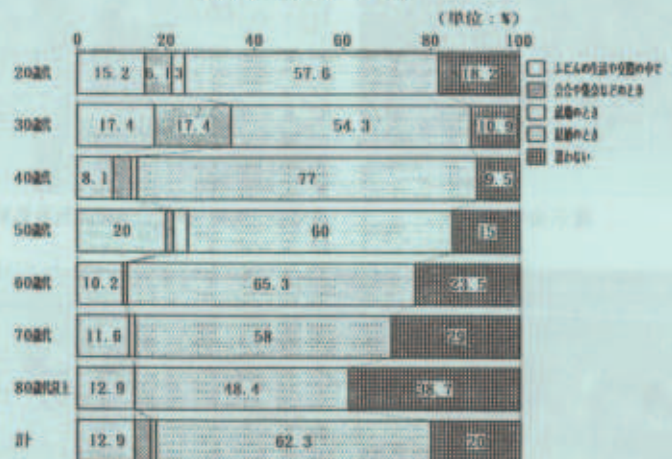
	部落の区別の中で	会合や集会	就職のとき	結婚のとき	思わない	計
男	17	9	3	109	38	176
女	36	6	2	146	42	232
合計	53	15	5	255	80	408

(2) 地区別集計 (単位: %)



	部落の区別の中で	会合や集会	就職のとき	結婚のとき	思わない	計
三 崎	25	6	1	92	18	142
南 部	3	2	1	32	5	43
西 部	10	5	1	57	17	90
二名津	15	2	2	72	4	132
合計	53	15	5	253	81	407

(3) 年齢別集計



	部落の区別の中で	会合や集会	就職のとき	結婚のとき	思わない	計
20歳	5	2	1	19	6	33
30歳	8	8	0	25	5	46
40歳	6	3	1	57	7	74
50歳	12	1	2	36	9	60
60歳	10	1	0	64	23	98
70歳	8	0	1	40	20	69
80歳以上	4	0	0	15	12	31
合計	53	15	5	256	82	411

#### (4) 考 察

- ・ 男女別集計からは、結婚のときに部落差別を感じるという人が圧倒的多数を示していることがわかる。男女によらず、この意識は高いものがある。
- ・ 地区別では、「結婚のとき」に部落差別が一番強く感じるという回答が、すべての地区で50%を上回っている。三崎町全体の数値でも60%を超えている。
- ・ 年齢別集計からは、40代・50代・60代の別に、結婚問題のときに部落差別を強く感じるという人が多く、実に6割から7割を示している。とりわけ40代の人々のこの意識の現状は、学校教育・社会教育の効果の希薄さを感じざるをえない。また、「就職のとき」に部落差別を感じるという回答が20代・40代・50代・70代で数値見られる。就職における部落差別、あるいは、職場における部落差別が現実にあったのではないかと大覚念される点である。

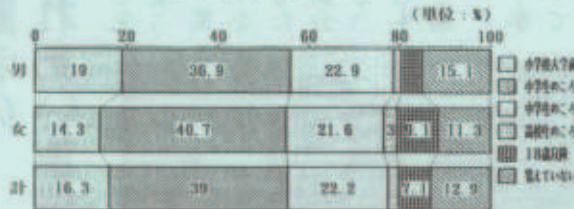
同和問題に関する町民の意識の実態を把握し、この問題解決への方策をさぐり、今後の同和教育の推進に役立てることを目的として、本年六月に千名の二十才以上の有権者から抽出して実施しました。その結果概要を教回に分けて報告いたします。また、調査にご協力いただきました町民の皆様はこの広報を通じお礼申し上げます。

# 同和問題意識

問2 あなたは部落差別を、いつ頃知りましたか。

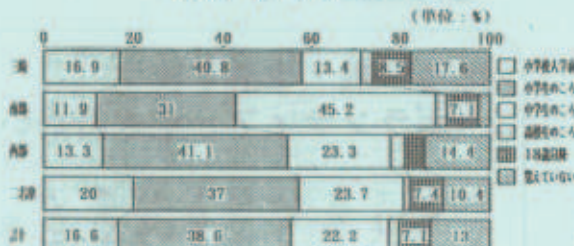
- ①小学校入学前      ④高校生のころ
- ②小学生のころ    ⑤18歳以降
- ③中学生のころ    ⑥覚えていない

(1) 男女別集計



	①小学校入学前	②小学生のころ	③中学生のころ	④高校生のころ	⑤18歳以降	⑥覚えていない	計
男	3.4	6.6	4.1	3	8	2.7	17.9
女	3.3	9.4	5.0	7	2.1	2.6	23.1
合計	6.7	16.0	9.1	10	2.9	5.3	41.0

(2) 地区別集計



	①小学校入学前	②小学生のころ	③中学生のころ	④高校生のころ	⑤18歳以降	⑥覚えていない	計
三輪	2.4	5.8	1.9	4	1.2	2.5	14.2
南	5	13	1.9	1	3	1	4.2
西部	1.2	3.7	2.1	3	4	1.3	9.0
二府	2.7	5.6	3.2	2	1.6	1.4	13.5
合計	6.8	15.8	9.1	10	2.9	5.3	40.9

問3 あなたは部落差別を、どこで知りましたか。

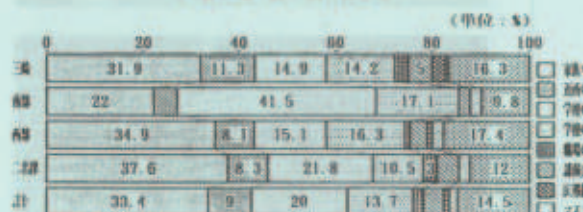
- ①家族や親戚      ②近所の人      ③学校の友達
- ④学校の授業等    ⑤職場の人      ⑥講演会、研修会等
- ⑦広報紙など      ⑧マスコミ(テレビなど)    ⑨覚えていない

(1) 男女別集計



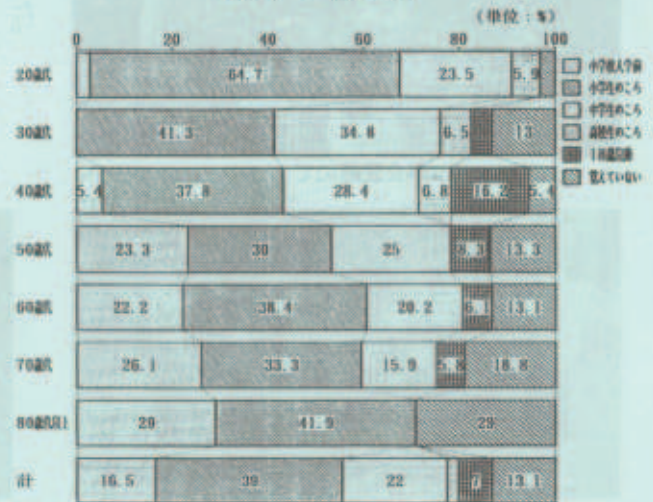
	①家族や親戚	②近所の人	③学校の友達	④学校の授業等	⑤職場の人	⑥講演会、研修会等	⑦広報紙など	⑧マスコミ(テレビなど)	⑨覚えていない	計
男	5.7	1.9	4.1	1.6	5	6	4	2	2.5	17.5
女	7.7	1.7	3.9	4.0	4	1.1	1	5	3.4	22.8
合計	13.4	3.6	8.0	5.6	9	7.1	5	7	5.9	40.3

(2) 地区別集計



	①家族や親戚	②近所の人	③学校の友達	④学校の授業等	⑤職場の人	⑥講演会、研修会等	⑦広報紙など	⑧マスコミ(テレビなど)	⑨覚えていない	計
三輪	4.5	1.6	2.1	2.0	4	7	4	1	2.3	14.1
南	9	2	1.7	7	0	1	0	1	4	4.1
西部	3.0	7	1.3	1.4	1	3	1	2	1.5	8.6
二府	5.0	1.1	2.9	1.4	4	6	0	3	1.6	13.3
合計	13.4	3.6	8.0	5.5	9	17	5	7	5.8	40.1

(3) 年齢別集計



	①小学校入学前	②小学生のころ	③中学生のころ	④高校生のころ	⑤18歳以降	⑥覚えていない	計
20歳	1	2.2	8	2	0	1	14.3
30歳	0	1.9	1.6	3	2	6	4.6
40歳	4	2.8	2.1	5	1.2	4	7.4
50歳	1.4	1.8	1.5	0	5	8	6.0
60歳	2.2	3.8	2.0	0	6	1.3	9.9
70歳	1.8	2.3	1.1	0	4	1.3	6.9
80歳以上	9	1.3	0	0	0	9	3.1
合計	6.8	16.1	9.1	10	2.9	5.4	41.3

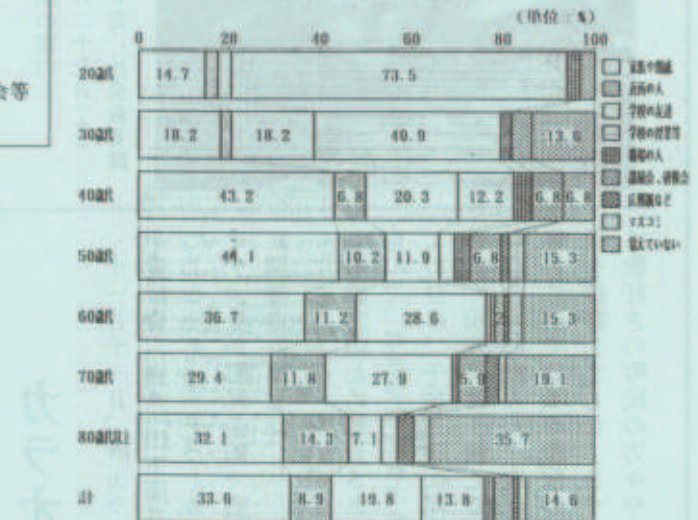
(4) 考察

男女別集計をみると、小学生の頃に部落差別のことを知ったという人の割合が半数近くに及んでいる。これは、学校教育によるものというよりは、むしろ、家庭において親や祖父母から知らされた可能性が高いのではないかと推察される。

地区別では、すべての地区にわたって小学生のころ・中学生のころが圧倒的多数を示している。学校教育・家庭教育の重要性を強く感じる結果といえる。

年齢別集計からは、20代の若者近くの人々が初等教育・中等教育の時期に部落差別についての認識を得ていることがわかる。学校教育現場での同和教育実践の現れと考えられる。

(3) 年齢別集計



	①家族や親戚	②近所の人	③学校の友達	④学校の授業等	⑤職場の人	⑥講演会、研修会等	⑦広報紙など	⑧マスコミ(テレビなど)	⑨覚えていない	計
20歳	5	1	1	2.5	1	0	0	0	1	11.1
30歳	8	1	8	1.8	1	2	0	0	6	4.4
40歳	3.2	5	1.5	9	3	5	0	0	5	7.4
50歳	2.6	6	7	2	2	4	1	2	9	5.9
60歳	3.6	1.1	2.8	1	1	2	1	3	1.5	9.8
70歳	2.0	8	1.9	0	1	4	2	1	1.3	6.8
80歳以上	9	4	2	1	0	0	1	1	10	2.8
合計	13.6	3.6	8.0	5.6	9	17	5	7	5.9	40.5

(4) 考察

男女別での結果は、ほぼ同様の傾向が表れ、家族や親戚・学校の友達から知ったという回答が約半数を占めている。地区別でもほぼ相違ない結果が見られた。年齢別では、20代・30代において学校の授業等で知ったという回答者が顕著に多かった。また、40代から80代においては、家族や親戚から知ったという回答が3割~4割を示していた。

今日残っている根深い差別意識の背景には、被差別部落への誤った認識が、家族や親戚を媒介してなされたと考えられる。

したがって、家庭での同和教育・学校での同和教育が正しい認識のもとで実践されなければならない。

# 子どもと高齢者の ふれあい事業

保育園の子どもたちと先生・保健婦・教育委員会で、行っているふれあい事業の一環として各地区回りを、お年寄りや子どもたちで料理を作ったり運動会や踊り・ゲームなどをして、お年寄りの皆さんや子どもたちは楽しいひとときを過ごしていただきました。

子どもたちの声を聞く事の少ないお年寄りにとって、とても楽しみにしていただき、子どもたちも待ちか



串公民館にて



松公園にて



釜木公民館にて

## 熟年学級・生活学校生 (ボランティア) 空き缶拾い

去る十一月二十二日に行われた、国道及び県道の空き缶拾いには、熟年学級・生活学校生三十二名が参加して七班に別れての作業でした。  
天候に恵まれ沢山の空き缶が回収されました。  
心なく車窓から投げ捨てた空き缶を回収しながら、私たちの姿を見て少しでもポイ捨ては、止めようと思ってくれる人が一人でも増える事を願ってこれからも続けて行きたいと思えます。



## 第一回 水墨画教室

## チャリティー カラオケ大会で寄付

水墨画家「安永麦州」先生を迎え、第一回水墨画教室を八月二十四日(木)にJA三崎支店二階において、三十四名の受講者で開催しました。

第二回の案内  
一月二十七日(土)  
問合せ先 社会教育課

教室は、午前八時から十二時まで四時間の長時間でしたが、参加者は最初はとまどい、安永先生のユーモアある話術と技術に笑いやら、感心やら、手をまっ黒にするやらで、時間を感じさせない教室となりました。  
この機会に水墨画サークルもでき会員も募集しております。



十一月十一日、岬カラオケ愛好会(会長 山下康喜)による'95チャリティーカラオケ大会が町民会館で盛大に開催されました。  
この大会は、共同募金会への協力のため開会されたもので、今年で四回目です。  
この日は、午後三時に開会され、出演者は一曲二百円を募金箱に投入し、次々に舞台に出て日頃の練習の成果を披露しました。さすがに歌好きの町民の方々や会員のこと出演申込者は、後を断たず、和気あいあい、なごやかな雰囲気の中で六時間半にわたり、カラオケを楽しみ午後九時三十分閉会しました。  
このチャリティーの結果、一曲二百円のほか、会員や関係者の多大な好意を得て十六万二千五百三十三円が集まり、町の共同募金会へ寄付するため、愛好会を代表して副会長の谷村春道さんより贈呈されました。

# 三崎町文化協会先進地視察研修

## ―豊後路吟行― あみだ句会 池上 馨

梅雨明けの顔して集ふ旅行団  
七月十九日から二十日まで  
の一泊二日の旅で、湯布院を  
目指しての十四名の旅行団で  
ある。

テレビは台風発生を告げて  
いたが、それは遙かに遠く、  
朝の陽光は旅人を明るく包ん  
でいた。

体調を気にしての旅立ちで  
はあったが、老人クラブの仲  
間の参加もあって、安いだ気  
分であった。

夏潮をのぞけば浅黄フェ  
リーへ  
八時三十分発のフェリーに  
乗船し、佐賀関へと向かう。

この航路は何回通っても、  
灯台の風景を期待し胸を躍ら  
せる。

夏潮やや黒く灯台近づき  
ぬ  
白き夏着の灯台たつきの  
漁船守る

かつて、いたどり主宰の川  
本臥風に従い、大佐田の大燈  
句会の句友と共に、三崎港か  
ら発動船に乗って、この灯台  
を訪れたことがあったが、そ  
れはもう、四十数年も前のこ  
ととなってしまった。当時の  
ことが、そのときの句と共に

なつかしく思い出される。そ  
のときの句。

ちぎれるて藻は夏潮につ  
やつや浮く  
灯台と奇岩とを押し締め  
し夏潮

やがて佐賀関港に着岸する。  
フェリー口開き南国の木  
に迎へらる

椰子に似た木が二本、港の  
入口に立っていて出迎えてく  
れた。

貸切りバスに乗車。しばらく  
は海沿いの道で、井野浦三  
崎間の一本道を思わせ、親し  
みを感じさせる。

間もなく坂道となり、山が  
青くこんもりと現われる。高  
崎山である。

高崎山の青く白雲あふれ  
しむ  
これからは、山また山であ  
るが、しかし、われわれと山  
との間には、広大なみどりの  
原野がひらけている。

ここで、運転手さんの扇山  
についての説明が入る。運転  
手さんは、二名津出身の方で、  
気さくに、しかも親身になっ  
て、終始、ガイドもしてくだ  
さった。

扇山うすきみどりの扇と  
なり

目的地湯布院が見渡され、  
真白な湯煙が立ちのぼってい  
る。

純白の湯煙送る炎天へ  
誰からともなく、九州は広  
い、と賛嘆の声を連発する。

その広い大地の底から湯煙を  
噴出していることに、自然の  
情熱をも感じるのであった。

自然の中では、自然への関  
心が高まり、盆栽愛好会の山  
本さんは、井野浦水泳場の並  
木には、潮に最も強く、し  
かも美しい「とべら」がよい  
と言われ、また、阿弥陀池に  
は、「おしどり」が飛来するら  
しいとも言われた。

塚原高原をよぎり、由布岳  
を仰ぎ、遠く九重連山を眺望  
する。

由布岳は、その姿からして  
豊後富士とも呼ばれ、一五八  
五米で、わが伽藍山が四一三  
米ということであるから、そ  
の高さは想像できよう。

やがて車は下りとなり、そ  
こに合歓の群落があって、美  
しい大きな花の布が広げられ  
ている。

合歓の花の広き薄絹坂下  
る

まず、第一の見学地、民芸  
村に入る。

昼を灯して涼しき壺の民  
芸展  
昼食の時刻となり、清流に  
沿って、昼食会場「湯の岳庵」  
へ歩いていく。

流れに沿ひ涼風を背に食  
堂へ  
昼食をすませ、湯布院の観  
光協会長さんのお話を聞く。

しずかに、かみしめるよう  
に、町の発展を願ってのお話  
に感銘を深くした。

その会長さんの経営してい  
る旅館「亀の井別館」を見せ  
ていただく。

ふと、そのお庭に立つ句碑  
に目が止まる。

掉すて、螢の岸を流れけ  
り  
名句を鑑賞し、庭を出てか  
ら、作者を聞くのを忘れたこ  
とに気づき、ひとり引き返し  
た。

作者は油屋熊八で、号は虻  
蜂という。油屋の虻であり、  
熊八の蜂である。

一大樹林に囲まれた旅館か  
らの駐車場への方向を見失い、  
旅館の方に尋ねたりで遅れて  
しまい、やっと一行に追いつ  
き、車中、作者虻蜂について  
説明することができた。

それから、ゆふいん近代美  
術館、豊州美術館、空想の森  
美術館と美術の世界へ吸い込  
まれていった。

もう二十数年も前になるが、  
パリでのルーブル博物館見学

のとき、美術鑑賞の無力さを  
痛感したが、今また、その思  
いに駆られるのであった。

豊州美術館から空想の森美  
術館へ移る途中、宇奈岐日女  
神社に立ち寄る。

白き鯉女神のごとく清流  
に  
この清流は金鱗湖という湖  
に注ぎ、湖の中には鳥居が立っ  
ている。一つの湖で、湯の湧  
くところと清水とに分かれて  
いるといういかにも温泉地ら  
しい湖である。

空想の森美術館は、名前の  
ごとく森の中に立っている。  
森には、泰山木の花が咲き、  
河鹿が鳴きだす。

泰山木の花の香りの美術  
館  
空想の森に河鹿の声澄め  
り

ホテル白菊まで二十分のと  
ころで、黎明の名の名水に会  
う。

冷房出て飲みてもひえび  
えうまき水  
ホテル白菊に着き、十階に  
のぼる。

見おろすと、十階に届かん  
ばかりの一本の巨松が立って  
いて、そのそばに、こんこん  
と泉が湧いているのが見える。

巨松の根方泉湧けるを十  
階より  
その夜、同室の四名は、互  
いに自分史を語り合い、夜の  
更けるのを忘れた。

結城さんの神との出会い、  
中村さんのビルマ戦線の苦闘、  
岡部さんの丁稚の修業、私の  
入試失敗談等、話は延々とつ  
づいていった。

このホテルが、平癒会長さ  
んの若き日の修業の場であっ  
たことを聞いた。このご縁に  
つながるホテルを後にして港  
へ向かう。

往きも帰りも豊子の海を渡  
り、灯台に送られ、灯台に迎  
えられ、旅は終わった。

一行は、灼けた埠頭に降り  
立ち、それぞれ家路へ散って  
いった。

灼けし埠頭へ老いも土産  
を両の手に  
数日後、はまゆう合唱団の  
山下さんが、記念の写真を数  
枚届けて下さった。また、盆  
裁愛好会の山本さんは、「おし  
どり」の新聞記事のコピーを  
届けて下さった。あたたかい  
旅の土産である。

(H・7・8・14 記)



湯布院民芸村にて

# 劇団「風の子」公演

劇団「風の子」を迎えて『そのウソ・ほんとは?』公演が、十一月二十三日の勤労感謝の日に総合体育館で開催されました。

劇団「風の子」は今年で三回目となりますが、昨年、一昨年は広島の中四国劇団で今年は福岡の九州劇団から来ていただき、保育園児・小中学生、保護者など三百四十名余りの参加を得ました。

## ●日記より●

三崎小 二年 福田 有起

きょうは、朝十時ぐらに休いくかんでライアマンショーがありました。風の子こうえんです。

三人でたくさんのおやくをしていたし、きがえる時間も早いし、とってもおもしろかったです。

三崎小 二年 門田 愛美

きょう、たいいくかんにライアマンショーを、わたしとなつちさんと、なおきにいちちゃんと、たかとくんで見に行きました。

わるものにライアマンがまけそうだったので、「ライアマン、ライアマン」とおうえんしました。とてもおもしろかったです。



## お知らせ

- 成人式● 1月3日(水) 三崎町民会館 4階ホール  
 受付 午前9時30分  
 式典 午前10時  
 対象者 昭和50年4月2日生～  
 昭和51年4月1日生の者



- 健康マラソン大会● 1月3日(水) 三崎中グランド  
 受付 午後0時30分  
 開会式 午後1時

1.5km  
 3.0km  
 5.0km

コース

- 第28回駅伝大会●

1月15日(月) 串小学校  
 開会式 午前9時30分  
 発走 午前10時



- 1区 串小学校～与侈入口三叉路
- 2区 与侈入口三叉路～ナバエマツ農道入口
- 3区 ナバエマツ農道入口～高浦公園
- 4区 高浦公園～井野浦集会所前
- 5区 井野浦集会所前～三崎町総合体育館前